-	工 種	Iį	頁 目	管理基準値(mm)	(参 考) 規格値(mm)	測 定 基 準
14	監査廊 (暗渠タイプ)	基準	語 (V)	± /, 20	, ± , 30	1.基準高、幅、厚さ、高 さについては1スパン
フィ	,	幅(.+。25。15 ただし、 B ₂ 、B ₃ - 15	- 2 25	につき 1 箇所の割合で 測定する。 2. 厚さはコンクリート
ル		厚で	≐ (T)	13	20	打設前の巻立空間を1スパンの終点において
ダ		高さ(H) 中心線のズ レ(e) スパン長		.±. 25 ただし、 H ₂ - 25	40	図に示す ~ の各点 で測定する。 3.中心線のズレ
ムエ				直線部 ± 50	直線部 ± 75	直線部は 50mにつき 1 箇所、曲線部は 1 スパ ンにつき 1 箇所の割合
事				曲線部 ± 100 直線部 ± 13	曲線部 ± 150 直線部 ± 20	で測定する。 上記未満は2箇所測 定する。
				曲線部 ± 20	曲線部 ± 30	
		施工延	工延長		- 0.1%、 ただし延長 150m未満 - 150	
	堤体盛土	ゾー	遮水ゾーン			ゾーン幅については施 工延長おおむね 20mに つき 1 箇所の割合で測 定する。
		ン幅	フィルター ゾーン		l ₂ x+x 500 x-x 0 有効幅 B は設計以 上	
			トランシジョンゾーン		I ₃ , + .1,000,, 500	
			ロック ゾーン		l ₄ x+x1,000 - x 0 有効幅 B は設計以 上	

管	理 方	式		
管理図表に	結果一覧表	構造図に朱		
よるもの	によるもの	記、併記す	測定箇所標準図	摘 要
(様式 2-1、	(様式 3-1)	るもの		
2-2)				
基準高、幅、	左記のもの			
厚さ、高さ、	で 20点未満		č .	
中心線のズ	のもの及び			
レ、スパン	施工延長		$ B_3 $	
長で 20 点				
以上のもの			1	
			H_2 \longrightarrow $\textcircled{2}$ \leftarrow H_1	
			\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	
			\ \(\begin{align*}	
			B_2	
. *				. 10 /1
ゾーン幅で	左記のもの		Ę	1 堤体表面張立
20 点以上の もの	で 20点未満 のもの		上流	(張石)状態に 適用する。
607	07 007			2 ゾーン幅とは
				ダム中心線か
				ら設計境界線
			$T \setminus R$	までの距離
			C \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	(□)と各ゾー
			_	ン単独有効幅
			į F	(B)をいう。
				3 管理基準値に
				ついては別途
			注)ゾーン区分	定めるものと
			C : 遮水ゾーン F : フィルターゾーン	する。
			F:フィルターソーン T:トランシジョンゾーン	4 各リフト毎の
			R : ロックゾーン	盛立高の管理 基準値につい
				を学値にづいては別途定め
				るものとす
				る。
				- 3
			B	
			有効幅	

-	I	種	項目	管理基準値(mm)	(参 考) 規格値(mm)	測 定 基 準
14	洪水吐		基準高(V)	, ± 2, 20	, ± 2, 30	基準高、幅、厚さ、高さ については施工延長 1 スパンにつき 1 箇所の
1			幅(B)	.+ 25 15	25	対ハフにフピー 箇所の 割合で測定する。 中心線のズレ(直線部) については施工延長お
ル ダ			厚さ(T)	.+a. 20a. 13 ただし、 T₁∼T₂a. 13	20	おむね 50mにつき 1 箇 所の割合で測定する。 なお、中心線のズレ(曲 線部)については1スパ
ム			高さ(H)	.± 15	, 25	ンにつき1箇所の割合 で測定する。
事			中心線の ズレ(e)	直線部 ± 35 曲線部 ± 65	直線部 ± 50 曲線部 ± 100	
			スパン長	直線部 ± 13 曲線部 ± 20	直線部 ± 20 曲線部 ± 30	
			施工延長		- 0.1%、 ただし延長 150m未満 - 150	

管		式		
管理図表に	結果一覧表	構造図に朱		
よるもの	によるもの	記、併記す	測 定 箇 所 標 準 図	摘 要
(様式 2-1、	(様式 3-1)	るもの		
2-2)				
基準高、幅、	左記のもの		C	インバートと
厚さ、高さ、 中心線のズ	で 20点未満 のもの及び		Ę.	側壁が一体構 造の場合、測
レ、スパン	施工延長		T12 B1 T13	定箇所は別途
長で 20 点	30±~ K			定めるものと
以上のもの				する。
			$\begin{array}{ c c c c c c c c c c c c c c c c c c c$	
			H1 H2 /	
			T_6 V V V T_7	
			T2 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7	
			$\left \begin{array}{c c} T_4 \\ \hline \end{array}\right \left \begin{array}{c c} T_5 \\ \hline \end{array}\right $	
			* 斜線部はインバート	